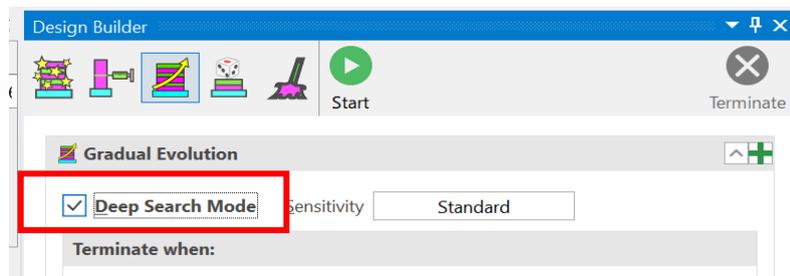


## Deep Search 法



Deep Search は、何らかの理由で優れたパフォーマンスの設計を必要とするが、層数が厳密に制限されている状況で使用する必要があります。大規模なイテレーションごとに、Deep Search は可能なすべてのニードルの挿入とその後の改良を1つずつ実行します。

挿入されたニードルによるメリット関数の減少が分析され、その結果、メリット関数に最大の減少をもたらすと、その挿入が採用されます。

このように、Deep Search はかなり時間がかかるため、特定の問題の場合にのみ選択することをお勧めします。この方法の利点は、かなり複雑な問題(50層以上、位相、GD、GDDなどの要件を持つ複雑なターゲット)でのみ効果が現れ始めます。

以上